



校長室だより



平成30年5月

半田市立亀崎小学校

発行者：貝 沼 眞 幸

潮干祭から得ること

潮干祭は神前神社「子どもの神様」の祭礼です。今日まで300年もの長きにわたり、風格と伝統が引き継がれてきました。今年も天候に恵まれとても盛会でした。ユネスコ無形文化遺産登録後2年目の祭り、元号平成の最終年である今回の祭りでしたが、毎年のように神事として、厳粛な雰囲気を保ち、尚且つ勇壮に行われていました。大勢の観光客が見守る中、迫力ある山車曳き下ろしや曳き上げがなされ、会場を沸かせていました。亀っ子たちは、お囃子や巫女などの役割を担い、誇らしそうに参加していました。大切な伝統文化の継承者として、間近に見る大人達の姿をお手本に、潮干祭の勇ましさ、優雅さ、人と人とのつながりの大切さを感じたことでしょう。

学校では、祭り前日に、総合学習の一環として3年生が5地区の山車が納まるさや倉へ見学に出かけ、祭人から潮干祭への思いを聞かせていただきました。また、4年生は、環境学習として、亀崎海浜緑地の清掃活動に取り組みました。平成21年度からはじめた一人一鉢も10年目を迎え、堀割周辺を亀っ子が育てたパンジーやビオラで飾り、半田市内外からのお客さまを迎えました。潮干祭に関連づけた多くの活動によって、地域を愛し、地域に貢献できる大人になって欲しいと願っています。

毎年、貴重な学習の機会をくださる地域の皆様に感謝申し上げます。引き続き子どもたちへの温かいご支援と働きかけをお願いします。



山車見学



一人一鉢 花の設置



尾張三社に並んだ豪華な山車



伝統を引き継ぐ



県社を出発する優雅な巫女



亀崎海浜緑地のクリーン作戦

廊下でもこんにちは

「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」。あいさつが校内で響いています。学級でも朝会でも、自分から先にする「先手あいさつ」の話をしています。あいさつは、相手を思いやり仲よくするための大切な行為です。そして、「私はあなたを受け入れていますよ」という自己開示でもあります。更に「私は大丈夫」と自分への自信も高めていきます。元気があるからあいさつできるのではなく、あいさつするから元気が出てくるのです。



笑顔であいさつ

楽しかった遠足



新しい学年がスタートし早1ヶ月。遠足は仲間づくりや学級づくりに最適です。学級での活動内容や役割分担、約束事を決めながら、学級や学年の和を強めていきます。自分のまわりにいる人、友だちの存在を認め、折り合いをつけながら自分の活躍場所、自分の居場所を探していきます。学習のきっかけや制限は、教師から与えられることも多くありますが、「自分で考え、判断して、『決めて行動する』」ことが、自信を高めていきます。自分で決めたことは失敗しても大丈夫。それも糧になっていきます。



委員会委員長を任命しました

自分たちの学校を、自分たちの手で、より良くする活動です。亀小のリーダーとなり、亀小のため自分のためにがんばろう。

栽培	6の2	新美 泰芽
放送	6の1	中村 柊介
保健	6の1	宮地 美帆
図書	6の1	茂木 優空
地球	6の1	森本 捺央

運動	6の3	泉浦 航弥
美化	6の1	市川 聖仁
給食	6の1	齋藤 和
生活	6の3	野村 咲人
集会	6の2	三上 陽菜



【表彰がありました】

よくがんばりました

おめでとう



- 第10回新海杯少年サッカー大会 準優勝
- 第12回ふれあいサッカーフェスティバル 4年生の部 3位 トーナメント 1位
- ワイバンカップ(サッカー) 第3位
石川 旭(4-1) 岩田寛大(4-1) 成田吉輝(4-2) 間瀬洸琳(4-2) 石川瑛登(4-3)
榊原大貴(4-3) 林 結心(4-3) 堀尾晃生(4-3)
- 第33回石原杯半田市少年柔道大会 個人戦女子2年の部 準優勝 近藤愛瑠(2-3)
個人戦女子4年の部 3位 近藤星華(4-2)
個人専男子4年の部 3位 正木己太郎(4-2)
- 第32回全日本小学生女子ソフトボール大会西三河予選 準優勝
6の2 高橋わかば 6の2 奥野紗奈 6の3 角谷夏芽 6の3 永津ひかり
6の3 中野芽衣 3の1 角谷暁芽 3の2 原亜実佳 3の3 奥野倅奈
- 平成30年度碧南市春季市民総合体育大会(空手)
小学5・6年女子組手の部 敢闘賞 6の2 鬼頭歩里
- 第28回半田市近郊陸上競技大会 小学4年女子50m 第2位 4の3 石川陽南子
- 第36回愛知県小学生選手権大会東尾張予選会(テニス) 第3位 6の3 瀬戸口珂乃

※(クラス)の表記は昨年度の大会、昨年度の学級です。